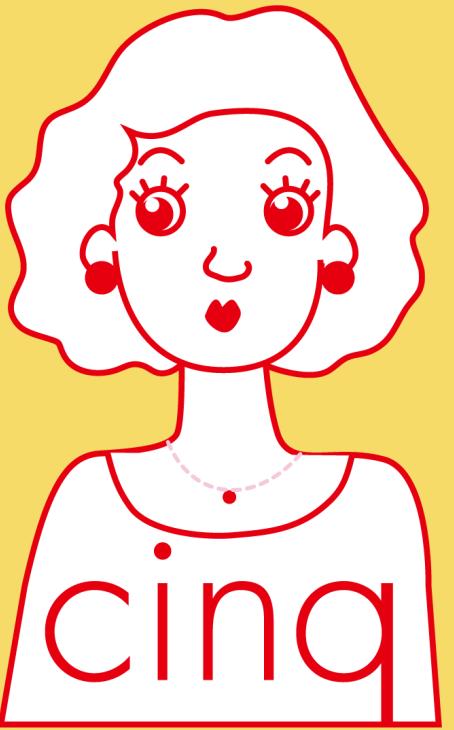






女性建築家とつくる リ・スタイル情報誌

Vol. 25



今、広報の中心になるのはSNSです。

サンクでもショップの新商品やイベントのお知らせをSNS経由で発信しており、

多くの方にスマートフォンでご覧いただいている。

それが“小さな口コミ”のように広がり、お店を訪れてくださる方が増えました。

また、ホームページも自分たちで少しずつ整えているところです。

SNSも活用しながら、地域の皆様に親しまれる

生活デザイン設計室&インテリアショップを目指していきます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

## CONTENTS

- ・生き方×住まい [14]  
「キッチンリノーム特集」
- ・サンクカフェ/サンクショップ

サンクカフェ

# CINQ CAFE



「あなたの住まいをどうしたい」

## 例1 くつろぎスペース ぼこ・あ・ぼこ

長年、親が暮らしていた都会の家と庭を、地域の人々がほっとひと息つける“くつろぎの場”へ。建物の傷みも少なかったため、約2ヶ月の準備を経て1階部分のみ開放をスタートしました。



2階建ての空間は、ミニ講座や趣味などの活動の場として活用するほか、地域活動のあとに立ち寄れる“もう少ししゃべりたい場所”として活用。フィットネスクラブの帰り道、社協や区の講座、地元町会の活動の帰り道に、ふらりと寄れる居場所を目指しています。

シニア世代が多く、経験豊富な人材が集まる地域だからこそ、「どんなミニ講座がこの街に合うだろう?」と、今まさに企画を案中です。緩やかに地縁をつなぎ、地域の温度を少しだけ上げること。それがぼこ・あ・ぼこの大切な役割です。



「生き方は、住まい方。」

サンクはこのコンセプトを軸に、女性の視点から住宅の設計とデザインに携わってきました。

2年前からは「女性たちが住まいについて自由に語り合える場をつくりたい」という思いで、サンクカフェを立ち上げ、これまで5回開催してきました。話していくと、実家などの空き家問題が浮き彫りに。身近な遊休建物の活用をさまざまな角度から参加者の皆様と考えています。そんなワークショップで生まれたアイディアが形になり始めた例をご紹介します。

## 例2 ちょっと二拠点生活を楽しんでください

「少しのあいだ日常から離れて、自分を整えられる場所がほしい。」



そんな女性の声から生まれた“プチ家出”の叶う家。

30年前に「老後はここで夫婦で暮らすかもしれない」と夢を込めて購入した、温泉の湧く伊豆の家。雑誌のような素敵なか暮らしには程遠く、しばらく有休建物になっていましたが、2年をかけてDIYであちこちリフォーム。ようやく身体と心をリセットできる心地よい住まいへと生まれ変わりました。

長めに滞在できる“もうひとつの拠点”として、ゆっくり呼吸を取り戻すための場所として活用を始めています。

サンクのHPにも掲載予定ですのでお楽しみに！

## ライフスタイル セレクトショップ CINQ SHOP



住まいづくりや生活を楽しんでもらえるように創ったライフスタイルセレクトショップ。スタッフが生活者目線で「これがほしい！」と思うもの、使って良かったものを国内外を問わず探しセレクトしています。

### ● 新規取扱商品 ●



#### 【LES TOILES DU SOLEIL】

展示会でご縁がありましたレ・トワール・デュ・ソレイユさん。フランス最南端の村で1860年に生まれた伝統織物ブランドです。生地を織るときにどうしても最後に余ってしまう糸を再利用した新商品のタッセルキーホルダーなどは時代のニーズをキャッチしていて、伝統を継承しながらも新しいことにも挑戦する姿勢が素敵です。



#### 【ORIM】

こちらも展示会がきっかけでお付き合いが始まりましたオリムさん。日本の伝統技術を大切にした今治タオルなど質の高い織物を作られています。今治産綿100%マフラーは今シーズンサンクで爆発的ヒットとなりました。



0120-72-5039

[www.cinq-sd.co.jp](http://www.cinq-sd.co.jp)



生活デザイン設計室  
株式会社 サンク

中野区上高田2-58-11 西山ガーデンハウス1階  
Tel 03-5318-5039 Fax 03-5318-5040  
AM10:00-PM18:00(日・祝休み)  
[info@cinq-sd.co.jp](mailto:info@cinq-sd.co.jp)

